

若林障害者福祉センター

「上級救命講習」を実施しました

令和4年6月29日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年6月27日（月）、仙台市防災安全協会から講師をお招きし、当センターにおいて「上級救命講習」を実施しました。

上級救命講習では、検温や換気、アルコール消毒等の感染防止対策を講じながら、職員15名が参加致しました。

今回の研修には初めて参加する職員もおりましたが、講師の丁寧な指導により、救急救命に要する知識と技術を学ぶことができました。

当センターは、杜の都ハートエイド応急手当協力事業所でもあることから、上級救命講習は毎年実施しており、救急救命技術の向上やAEDの重要性、また施設職員が果たす役割を再認識する機会としております。

今後も、上級救命講習を継続実施し、安心・安全な施設運営に努力してまいりたいと思います。

